

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課(室)名	コミュニティ推進課
	施策	地域コミュニティの自立・活性化		電話番号	087-839-2277
	基本事業	コミュニティ組織の強化・充実		事業実施主体	市
	事務事業	地域コミュニティ協議会事務局体制強化支援事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	新しい公共の担い手として、地域コミュニティ協議会が地域社会の中心的な役割を果たし、地域のまちづくりが活性化するように、事務局体制の強化支援を行う。事務局では、各種会議や行事の開催準備、会計処理などの事務（以下「事務局事務」という。）を行っており、地域コミュニティ活動の活性化に伴い、事務局事務が増加しているため、各協議会における事務局体制強化への支援策として、「地域コミュニティ協議会事務局体制強化支援事業補助金」を創設し、事務局に係る人件費を補助する。				
5年度概要	地域コミュニティ協議会事務局に係る人件費の補助。				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

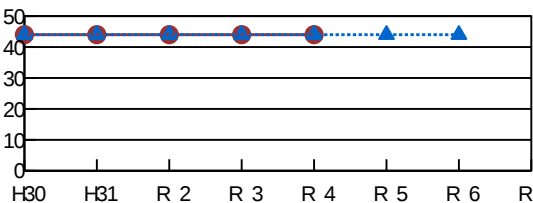
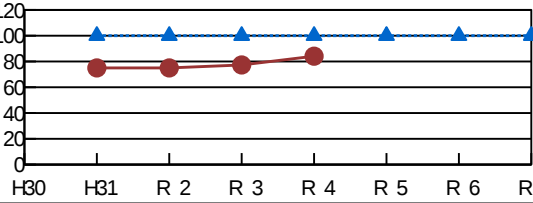
【事業の目的】

対象（何を）	市内全域の44地域コミュニティ協議会
意図（どのような状態にしたいか）	地域コミュニティ協議会の事務局事務が円滑かつ継続的に行える体制を整える。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
補助金交付地域コミュニティ協議会数	協議会	44	44	44	44	

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	事務局体制を構築・強化した地域コミュニティ協議会数	協議会	目標値	44	44	44	44	
			実績値	44	44	44		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 目標どおり達成できた。	（目標達成度） 						（達成度） 100.0% 35点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	コミュニティプラン見直し率	%	目標値	100	100	100	100	
成果指標			実績値	75	77.3	84.1		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 各地域コミュニティ協議会における課題や特性に合った事業が実施できるよう、コミュニティプラン見直しの支援に努め、見直しを実施した協議会の数は増加したが、新型コロナウイルス感染拡大により、地域内での会議等を予定どおり開催できないことから、見直しが進まない地域もあり、目標達成に至らなかった。	（目標達成度） 						（達成度） 84.1% 29点

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	114,166	112,527	112,689	123,517
（事業費）	〔円〕	106,684	105,732	107,450	118,278
（職員人件費）	〔円〕	7,482	6,795	5,239	5,239

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	改善継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
地域課題に取り組む中で、収益事業を実施している地域からの法人化や税務・会計処理の相談に応じる中で、地域の財源を増やしていく地域の取組を支援していく。 ウィズコロナからポストコロナを見据え、新たな地域コミュニティ活動を実施していくためには、コーディネート役を担うコミュニティ協議会事務局職員の役割は非常に重要であるため、事務局職員の事務量等を調査、検討する中で、今後の方向性について、政策会議に諮ることとしている。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
事業継続期間の終期までに、協議会事務局の自立に向けた取組を進めるとともに、当事業の在り方について検討を進める。			